

2022年度放課後等デイサービス 自己評価及び分析と改善												
チェック項目		評価項目										
		水曜時つばね園		千歳園			舞反園					
		はい	どちらか いい/ない	いい/ない	はい	どちらか いい/ない	いい/ない	はい	どちらか いい/ない			
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導員等スペースとの関係で適切であるか	4	4	0	6	0	0	5	0	0	
	2	職員の数配置は適切であるか	4	3	0	6	0	0	4	1	0	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2	2	6	0	0	5	0	0	
	分析	つばね園での玄関口に階段があり、バリアフリーになっていないが、駐車場から階段に繋がるスロープ工事を行い、バリアフリー化した。										
改善方針	療育室内の設備等の環境整備を行い、児童に安心安全なサービスを提供していく事を目指していく。											
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、全職員が参加しているか	5	1	0	6	0	0	5	0	0	
	5	保護者向け研修会を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、事業改善につなげているか	6	1	0	6	0	0	5	0	0	
	6	この自己評価の結果も、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1	0	6	0	0	5	0	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	3	6	0	0	0	2	3	
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	6	0	0	5	0	0		
分析	第三者評価を実施していない。											
改善方針	先ず、自主監査を実施してリスクを確認し、改善案を実施する。											
適切な 支援の 提供	9	アセスメント適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を実施しているか	6	1	0	6	0	0	5	0	0	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	1	6	0	0	5	0	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	0	6	0	0	4	1	0	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	0	6	0	0	5	0	0	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決めずやかに設定して実施しているか	4	2	0	6	0	0	5	0	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	6	0	0	5	0	0	
	15	支援開始前には必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	5	1	0	5	0	0	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、良かった点等を共有しているか	7	0	0	6	0	0	5	0	0	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1	0	6	0	0	5	0	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	6	0	0	5	0	0	
	19	ガイドラインの原則の基本活動を種類を組み合わせて実施を行っているか	4	1	0	6	0	0	3	2	0	
	分析	適切な支援の実施をしているが、ICTによる更なる支援を実施する段階に来たと感じる。										
	改善方針	*平日の過ごし方はバーン化している部分も多くそれを好む利用者もいるが、利用者の年齢により費用の負担が異なる。ICTでの集約体制の構築を進める。適切なアセスメントを行うためのICTアセスメントの実施を検討する。										
	関係機関 や保護 者との 連携 関係 構築 や保護 者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した方も含む関係者が参加しているか	2	1	1	6	0	0	5	0	0
		21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確保等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	0	0	6	0	0	5	0	0
		22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	1	5	0	1	1	3	1
		23	学校等に利用している保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有を相互理解に努めているか	2	2	1	3	3	0	0	5	0
		24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害児サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	1	2	2	3	3	0	1	4	0
		25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	0	6	0	0	1	3	1
26		放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	0	0	5	1	4	1	0	
27		(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	0	1	5	1	0	0	4	1	
28		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達や課題について共通理解を持っているか	7	1	0	6	0	0	5	0	0	
29		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	2	3	1	2	4	0	1	2	2	
分析	コロナ禍により、保護者などの交流を確保することが出来なかった。保護者に対してのペアレントトレーニングについては、遠隔の場で行ったが、満足とは異ななかった。											
改善方針	感染状況が好転してきた際には、保護者交流会を開催し、コミュニケーションが取れる場の提供やペアレントトレーニングに繋がらぬよう考えている。zoomによる保護者間の関係を構築したい。											
保護 者への 説明 責任	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	0	6	0	0	5	0	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	6	0	0	5	0	0	
	32	父母の会の活動の支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	2	2	4	0	0	2	3	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に開明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	6	0	0	5	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	0	6	0	0	5	0	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	6	0	0	5	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1	0	6	0	0	5	0	0	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っているか	0	2	3	0	6	0	0	2	3		
分析	*コロナの影響で保護者同士が集まり情報交換する場を提供することが出来なかった。											
改善方針	*コロナ感染が落ち着いたら機会を捉えようとして、保護者が集まる情報交換やコミュニケーションが取れる会を開催していきたいと考えている。(仮設)zoomによる情報交換会の実施を検討する。											
非常 時の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2	0	6	0	0	5	0	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	6	0	0	5	0	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	0	6	0	0	5	0	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、その方針を定期的に周知しているか	4	1	0	5	1	0	5	0	0	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	4	1	0	6	0	0	3	1	1		
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	0	6	0	0	5	0	0		
分析	各種対応や緊急時対応マニュアルの内容を全職員が周知徹底していく必要がある。											
改善方針	虐待防止やアレルギーに対応について食糧・研修で全職員共有できるよう、パート職員を含めた全職員にフィードバックをこなす。											